

007 yukoさん

題名	作者名	感想	評価
シェイクスピア のハーブ	熊井 明子	シェイクスピアの作品に出てくるハーブについて作品の場面を引用する形で様々なハーブが紹介されている。 シェイクスピアに関わる場所も写真で紹介されていてポプリで知られる熊井明子さんにより興味深い本に仕上がっている。	☆☆☆☆
流転の王妃 の 昭和史	愛新覚羅 浩	好きなんですよね、この手の本… テレビで見て愛新覚羅浩に興味を持ったのはもうずいぶん前なのだが、古本屋で見つけたので…政略結婚と言われながら真実夫を愛し続けた著者の生涯は、私にとって驚きでもあり、感動でもあった。	☆☆☆☆
チーズは どこへ消えた？	スペンサー ジョンソン	世間でけっこう騒がれている、ベストセラー こういうものなんだ…って、特に感想ないんだけど…私の感覚、一般的じゃないのかもしれない。ま、柔軟な発想や考えかた…という意味では、考えさせられる本ではありますが。	
ヴィスコンティ の 遺香	篠山 紀信	古本屋で見つけた、ルキーノ・ヴィスコンティ監督のゆかりの建物や、ロケ地などの写真集…美しいものを愛した、ヴィスコンティの、素顔に触れる事のできる、神秘的な本…大切な本のひとつになった。 篠山紀信の写真も素晴らしい。	☆☆☆☆
タコの丸かじり	東海林さだお	丸かじりシリーズはくだらなくて面白いので、ぼーっとしたい時、時々読む。 読んでそのまま、でも、そうそうと納得したり、うなずいたり東海林さんっておもしろい人です。	☆☆☆

